

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共事業に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	裾野市立深良中学校受水槽入れ替え工事	裾野市	4,400,000	4,400,000	総事業費 18,966,960

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共事業に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	裾野市立深良中学校受水槽入れ替え工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		裾野市			
交付金事業実施場所		裾野市深良地内 裾野市立深良中学校			
交付金事業の概要		深良中学校の受水槽の入れ替え工事			
総事業費		18,966,960	交付金充当額	4,400,000	
			うち文部科学省分	0	
			うち経済産業省分	4,400,000	
交付金事業の成果目標		深良中学校の受水槽は、昭和56年に設置されており近年は老朽化が進み耐用年数も迫っている。今回の工事は施設等の改修計画に基づき、受水槽を入れ替えるものである。			
交付金事業の成果指標		受水槽の入れ替え工事は、平成29年中に完了する予定である。ステンレス製の受水槽となり、耐久性及び衛生面が改善するため、中学校の生徒等が安心安全に水を使用できるようになる。 受水槽の入れ替えが必要な中学校4校の内、2校の入れ替えが完了し、全体の進捗率が50%となる。			
交付金事業の成果及び評価		昭和56年に設置された受水槽は老朽化が進んでおり対応年数も迫っていることから、新たにステンレス製の受水槽に更新し耐久性及び衛生面について改善した。 受水槽の入れ替えが必要な中学校4校の内、2校の入れ替えが完了し、全体の進捗率が50%となった。 また中学校の生徒が安心安全に水を使用できることに加えて、深良中学校は裾野市の指定避難所になっているため、災害時には貯留施設としての役割も期待できる。			
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方	
深良中学校の受水槽入れ替え		指名競争入札		株式会社 小島屋商会	
		計		18,966,960	
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
				該当なし	

(備考)(1)事業ごとに作成すること。

(2)番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3)交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4)交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5)交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6)交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7)成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載